

Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長 ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー 南雲博文

高田ロータリークラブ会長 飯塚宏佳

幹事 細野仁

広報・会報・雑誌委員会：
佐藤勝則 箕輪賢一 倉田 亮

第20回例会 1月24日(金)

No.20

会長挨拶 ●飯塚 宏佳



こんにちは。今日は今年最初の通常昼例会となります。
 今アメリカではドナルド・トランプ氏が第47 大統領に就任したり、日本ではフジテレビがなかなか大変な事になっていたり話題には事欠かないのですが、正直あまりここで話すには気が進まないなあと思っていたところイチロー氏が日本とアメリカで共に殿堂入りを果たしました。こんな明るい話題があって、本当に良かったと思いました。イチロー氏に関してはあまりにも多くの記録・記憶に残る大選手でしたから説明は不要でしょう。心からお祝いを送りますし、今の日本人に明るい話題を提供してくれて大変感謝の気持ちで一杯です。

さてアメリカ大リーグでの日本人選手の先駆者と言えば、打者ではイチロー選手、投手では野茂選手だという事に異論がある人は居ないと思いますが、その二人に共通するのは恩師、仰木監督ではないでしょうか。

野茂投手は近鉄時代に仰木監督のもと一年目から目覚ましい活躍をした訳ですが、監督が変わり当時の鈴木監督とは折り合えず結果としてメジャー行きを選択、そこで大活躍する事になりました。イチロー選手もまたオリックス時代の仰木監督に見いだされ鈴木一郎からイチローへと登録名を変更しその後は皆さんご存じの通りです。

仰木監督でなければ野茂投手のトルネード投法やイチロー選手の振り子打法も矯正され今に残るような活躍は出来なかったかもしれません。長所を伸ばし過度な干渉やプレッシャーを与えずその人が本来持っている力を発揮させてあげるといのは、リーダーの一つの大事な仕事なのだろうと今回のイチロー氏の殿堂入りで改めて思いました。殿堂入りへの祝意と仰木さんへの感謝追悼の念を込めて、本日の挨拶といたします。

本日の卓話は、上越教育大学 副学長・教授の志村 喬様より「教科書・試験問題でみる地理学習今昔ー上越の扱ひも含めてー」でご講話いただきます。ご清聴よろしくお願ひします。



出席報告

出席率 96.00%

メイクアップ

高坂光一君：1/21 岡山南 RC

ニコニコBOX紹介

大谷光夫君：明日 25 日、高田地区で「するてんまつり」が開催されます。苦節 24 年やっとまつりが開催され一段と高田名物「するてん」が定着してきました。

西山要耕君：遅くなりましたが大晦日の鐘つきにはおかげさまで市内各地より大勢の方より鐘つきに来ていただくことが出来ました。また、ロータリーメンバーの方からもお忙しい中お越しいただき、実施にご協力いただきました皆様には心より御礼申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

委員会報告

親睦委員会：1月の会員お誕生日 各お祝い

大島 誠君：儀明川コヒガン桜並木ライトアッププロジェクトのお知らせ

配布物：週報No.19

卓話： 教科書・試験問題でみる地理学習今昔 - 上越の扱いも含めて -



上越教育大学 副学長・教授 志村 喬様

私は上越市の出身で、専門は社会科・地理教育学です。今日は、現在の地理学習が目指すものについて、私が中学校時代に使用した教科書の内容も交えながら話題提供させていただきます。

大学入試センターの共通テストが先週末に実施されました。今回は新教育課程になって最初の試験で、初めて出題される教科目が目立され、必修科目「地理総合」もその一つです。出題問題からは、防災教育・持続可能な地域（国土）づくりが地理学習で重視されていることがよく分かります。

ところで、1973年に発行され私が中学校時代に使用した教科書（学校図書）では、「都市と農村の結びつきを調べる」に直江津地区が5ページに渡り掲載されています。地理教育では、地域（郷土）を調べる力が戦前から重視されていますが、上越市誕生（1971年）直後の当地はそんな力を育む事例地として最適と判断されたからでしょう。一方、教科書後半にある日本各地の学習項目「稲作と工業化が期待される北陸」では、雪国の生活や水田単作とともに、直江津の海底油田（人工島）の写真が掲載され石油・天然資源を利用した工業化が記述されています。ただ、全体には「どこに何がある」といった古典的な地名物産地理学習の色彩があります。

一方、現在の地理教科書や試験問題からは、そこが「何故そうなっているか思考する力」・「地域の課題を調べて将来を構想する力」を含めた知識・能力育成が求められていることが分かります。番組『プラタモリ』が面白いのも、そんな力を擁した企画者・出演者がいるからに違いありません。



<お誕生日>
橋詰敏一君・飯塚宏佳君・山田 守君・倉田 亮君・本山秀樹君・高橋孫左衛門君
<結婚記念日>
星 則雄君